

平成 27 年度

# 「基礎学力調査」

— 結果の概要 —

平成 27 年 7 月  
石川県教育委員会

# 目 次

<b>I 調査の概要</b> .....	<b>1</b>
1 調査の目的.....	1
2 調査の対象等.....	1
(1) 児童生徒に対する調査	
(2) 教員に対する調査	
3 調査の日時.....	2
[本書における留意事項].....	3
<b>II 調査結果</b> .....	<b>4</b>
1 教科に関する調査結果.....	4
《小学校第4学年 国語》.....	4
《小学校第4学年 算数》.....	6
《小学校第6学年 社会》.....	8
《中学校第3学年 社会》.....	10
《中学校第3学年 英語》.....	12
2 質問紙調査結果.....	14
《小学校第4学年》.....	14
《小学校第6学年》.....	18
《中学校第3学年》.....	20
《小学校教員》.....	22
《中学校教員》.....	24

# I 調査の概要

## 1 調査の目的

児童生徒の基礎的・基本的な知識・技能や活用力の定着状況，及び学習・生活状況について把握・分析し，学校における児童生徒への教育指導の改善を図る。併せて，教員の指導状況等を把握し，指導改善に役立てる。

## 2 調査の対象等

### (1) 児童生徒に対する調査

#### ○ 教科に関する調査

全公立小・中学校における次の学年の全児童生徒を対象に調査した。

ただし，調査の集計・分析については，各学校対象学年から無作為に1学級ずつを抽出して行った。

区 分	小学校第4学年	小学校第6学年	中学校第3学年
実施校数	216校	216校	86校
実施児童生徒数	9,404人	10,292人	10,392人
対象教科	国語・算数	社会	社会・英語
調査問題の範囲	小学校3年生までに学習した内容	小学校5年生までに学習した内容	中学校2年生までに学習した内容

#### ○ 質問紙調査

教科に関する調査における集計・分析の抽出学級（各学校対象学年1学級）の児童生徒を対象に調査した。

区 分	小学校第4学年	小学校第6学年	中学校第3学年
実施児童生徒数	4,594人	5,171人	2,686人
調査の内容	学習に対する意識や家庭学習，生活習慣などの状況等に関する内容		

(2) 教員に対する調査

○ 質問紙調査

抽出した小・中学校における教員を対象に調査した。

区 分	小学校	中学校
実 施 校 数	72 校	32 校
実 施 教 員 数	1,099 人	665 人
調 査 の 内 容	授業における指導状況等に関する内容	

### 3 調査の日時

平成 27 年 4 月 20 日 (月)

区 分	時限	小学校第 4 学年	小学校第 6 学年	中学校第 3 学年
教科に関する調査	1 限	国語 (40 分)	社会 (40 分)	社会 (45 分)
	2 限	算数 (40 分)		英語 (45 分)
質 問 紙 調 査	提出日までに、各学校の状況に応じて実施			

## 到達状況について

正答率の状況により，児童生徒の到達状況を次のように表記した。

正 答 率	「到達状況」を示す記号，用語
90%を上回っている場合	◎：良好である
80%～90%の場合	○：概ね良好である
70%～80%の場合	◇：基準に到達している
60%～70%の場合	▽：十分とはいえない
60%を下回っている場合	▼：不十分である

※ 正答率とは，全問題数に対する正答と準正答（内容的に正答に近く，概ね身に付けていると判断できる解答）を合計した数の割合のことをいう。

## Ⅱ 調査結果

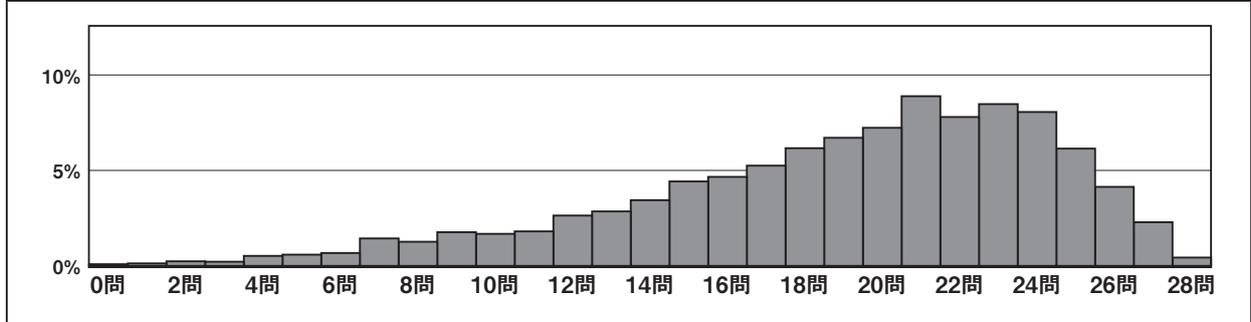
### 1 教科に関する調査結果

#### 《小学校第4学年 国語》

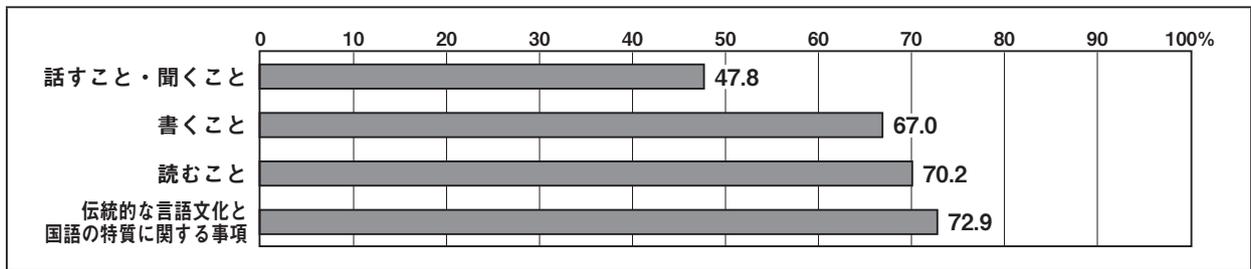
抽出児童数	平均正答率	平均正答数
4,591 人	67.7%	18.9 問 / 28 問

#### 【正答数分布グラフ】

(横軸：正答数, 縦軸：児童の割合)



#### 【領域・分野ごとの正答率】



#### 【正答率の高い設問】

設問番号	問題の内容	正答率
1 五④	漢字の読み (重ねる)	97.5
2 二1①	説明的文章の内容理解	94.2
3 二1②	説明的文章の内容理解	88.4

#### 【正答率の低い設問】

設問番号	問題の内容	正答率
1 一3(2)	発表の工夫 (話すことの構成・内容)	21.2
2 二2	段落相互の関係	24.9
3 八3	手紙の後付けの書き方	31.8

#### 【無解答率の高い設問】

設問番号	問題の内容	無解答率
1 八2	敬体に統一した, よりよい表現	16.2
2 一3(2)	発表の工夫 (話すことの構成・内容)	11.6
3 五⑥	漢字の読み (屋外)	8.2
4 七②	ローマ字の読み (ISHIKAWA)	8.2

#### 【領域・分野ごとの到達状況の傾向】

◎：良好である ○：概ね良好である ◇：基準に到達している  
▽：十分とはいえない ▼：不十分である

##### 【話すこと・聞くこと】

- ▼：相手や目的に応じて, 事例などを挙げながら筋道立てて話すこと [一1, 一3(2)]
- ▼：相手を見たり, 問の取り方などに注意したりして話すこと [一2]

##### 【書くこと】

- ◇：相手や目的に応じて, 書こうとすることの中心を明確にしながら書くこと [八1 内容]
- ▽：文章の敬体と常体との違いに注意しながら書くこと [八2]

##### 【読むこと】

- ◎：目的や必要に応じて, 文章の要点や細かい点に注意しながら読むこと [二1]
- ▼：中心となる語や文を捉え, 段落相互の関係を考えて読むこと [二2]

##### 【※伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項】

- ◇：日常使われている簡単な単語について, ローマ字で表記されたものを読むこと [七]

## 【各設問の正答率等】

## 小学校第4学年（国語）

設問 番号	領域 分野	問題の内容	評価の観点					割合（％）				
			国語への 関心・意欲・態度	話す・聞く能力	書く能力	読む能力	言語についての 知識・理解・技能	正答率	誤答		無解答	
									正答	準正答		
一	話すこと 聞くこと	1	発表の組立て		○			55.1	55.1	0.0	44.5	0.5
		2	発表の工夫（音声）	○	○			38.6	17.8	20.8	55.3	6.1
		3(1)	話し方のよさの理由		○			76.5	76.5	0.0	22.1	1.5
		3(2)	発表の工夫（話すことの構成・内容）	○	○			21.2	12.5	8.7	67.2	11.6
二	読むこと	1①	説明的文章の内容理解				○	94.2	94.2	0.1	4.9	0.8
		1②	説明的文章の内容理解				○	88.4	88.3	0.1	9.8	1.8
		2	段落相互の関係				○	24.9	24.9	0.0	72.4	2.7
		3	目的に応じた引用・要約	○			○	69.4	38.7	30.7	25.2	5.3
		4	目的に応じた読書				○	67.2	67.2	0.0	31.4	1.5
三	※	1	国語辞典の使い方（語句の意味）				○	67.5	67.5	0.0	31.4	1.1
		2	接続語の使い方				○	78.0	78.0	0.0	20.5	1.5
		3	俳句の季節の捉え				○	79.2	79.2	0.0	18.8	2.0
	4	読むこと 図鑑の使い方				○	76.9	76.9	0.0	19.2	3.9	
四	※	主語・述語				○	62.9	62.9	0.0	36.6	0.5	
五	※	①	漢字の書き取り（しんせつ）				○	69.1	69.1	0.0	28.5	2.4
		②	漢字の書き取り（ととのえる）				○	82.1	82.1	0.0	15.1	2.8
		③	漢字の書き取り（えんそく）				○	63.3	63.3	0.0	34.4	2.3
		④	漢字の読み（重ねる）				○	97.5	97.5	0.0	1.3	1.3
		⑤	漢字の読み（緑茶）				○	84.0	84.0	0.0	14.7	1.3
		⑥	漢字の読み（屋外）				○	42.2	42.1	0.0	49.6	8.2
六	※	筆順（耳）				○	72.4	72.4	0.0	25.2	2.4	
七	※	①	ローマ字の読み（kingyo）				○	71.4	71.4	0.0	22.8	5.7
		②	ローマ字の読み（ISHIKAWA）				○	77.8	77.8	0.0	14.0	8.2
八	書くこと	1条件	相手や目的に応じた適切な書き方（条件）	○	○			82.0	80.0	2.0	11.0	7.0
		1内容	相手や目的に応じて中心を明確にした書き方（内容）	○	○			70.6	69.9	0.8	22.4	7.0
		1表記	句読点を正しく使用した、敬体での書き方（表記）			○	○	83.4	27.2	56.3	9.6	7.0
		2	敬体に統一した、よりよい表現			○		66.9	55.5	11.4	16.9	16.2
		3	手紙の後付けの書き方			○		31.8	31.8	0.0	60.1	8.1

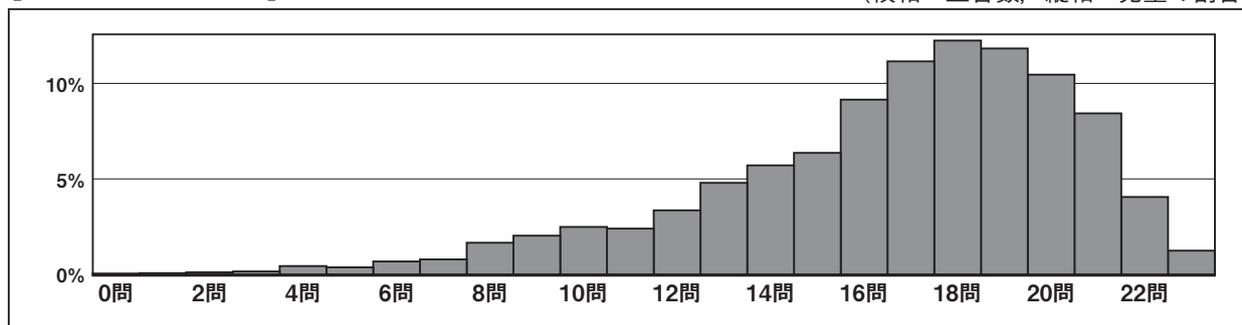
※伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項

## 《小学校第4学年 算数》

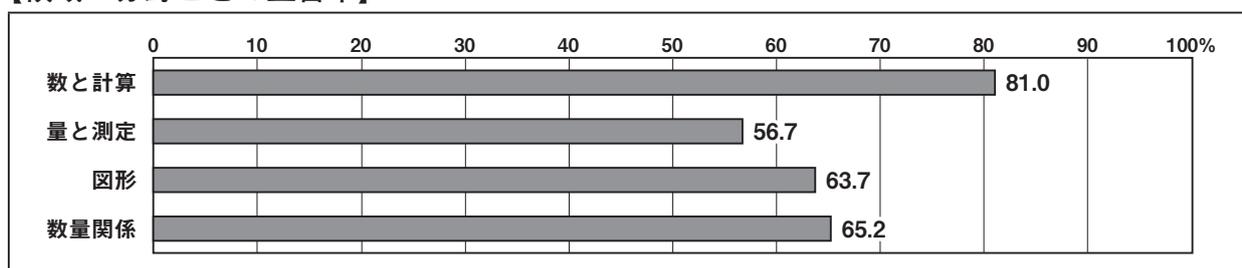
抽出児童数	平均正答率	平均正答数
4,589人	72.2%	16.6問 / 23問

### 【正答数分布グラフ】

(横軸：正答数、縦軸：児童の割合)



### 【領域・分野ごとの正答率】



### 【正答率の高い設問】

設問番号	問題の内容	正答率
1	1(3) 小数(1/10) + 小数(1/10)	96.6
2	1(1) 波及的繰り上がりのある加法計算	95.9
3	1(5) 整数 - 分数	94.8

### 【正答率の低い設問】

設問番号	問題の内容	正答率
1	8(2) 幾つの場合からのきまりの読み取り【事実】	11.0
2	5(1) 量の単位の関係	23.6
3	4(1) 簡単な2次元表の数値の意味の読み取り【事実】	55.5

### 【無解答率の高い設問】

設問番号	問題の内容	無解答率
1	8(2) 幾つの場合からのきまりの読み取り【事実】	19.4
2	10(2) 根拠を明らかにした判断理由の説明【理由】	8.0
3	9 思考モデルから解決方法を読み取り、他の場合に適用する【方法】	4.4

### 【領域・分野ごとの到達状況の傾向】

◎：良好である ○：概ね良好である ◇：基準に到達している  
▽：十分とはいえない ▼：不十分である

#### [数と計算]

- ◎：基本的な四則計算をすること〔1〕
- ◇：根拠を明らかにした判断理由の説明ができること〔10(2)〕

#### [量と測定]

- ：全体・容器・正味の重さの関係を読み取ること〔5(2)〕
- ▽：複数の条件全てに当てはまる時間の判断をすること〔5(3)〕
- ▼：量の単位の関係を理解すること〔5(1)〕

#### [図形]

- ◇：直方体の辺と球の直径を関連付けること〔10(1)〕

#### [数量関係]

- ▽：二つの数量の倍関係を表した図を理解すること〔3(2)〕
- ▼：簡単な2次元表の数値の意味を読み取ること〔4(1)〕

[ ] 内：設問番号

## 【各設問の正答率等】

## 小学校第4学年（算数）

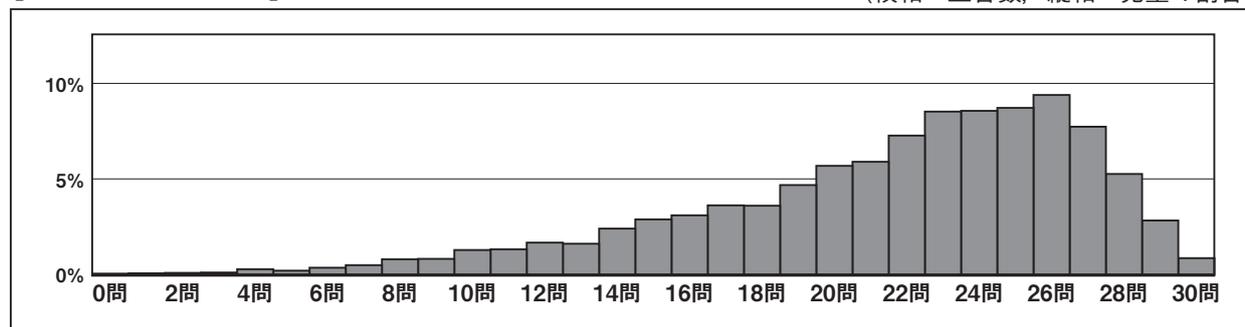
設問 番号	領域 分野	問題の内容	評価の観点				割合（％）					
			算数への 関心・意欲・ 態度	数学的な考え 方	数量や図形に ついての 技能	数量や図形に ついての 知識・理解	正 答 率	正 答	準 正 答	誤 答	無 解 答	
1	数と計算	(1)	波及的繰り上がりのある加法計算			○			95.9			95.9
		(2)	波及的繰り下がりのある減法計算			○		88.6	88.6	0.0	11.2	0.2
		(3)	小数（1/10）＋小数（1/10）			○		96.6	96.6	0.0	3.4	0.1
		(4)	余りのある除法計算			○		89.9	89.9	0.0	9.4	0.7
		(5)	整数－分数			○		94.8	94.8	0.0	3.9	1.3
		(6)	3位数（十の位が空位）×2位数の筆算			○		86.0	83.8	2.3	12.4	1.6
2	数と計算	(1)	100倍の大きさの数				○	90.3	90.3	0.0	9.4	0.3
		(2)	小数の意味と表し方				○	94.4	94.4	0.0	5.1	0.5
3	(1)	数と計算	数直線の上に表示された分数の大きさ				○	82.6	82.6	0.0	17.0	0.5
	(2)	数量関係	二つの数量の倍関係の図				○	61.6	61.6	0.0	38.0	0.3
4	数量関係	(1)	簡単な2次元表の数値の意味の読み取り【事実】		○	○		55.5	55.4	0.0	41.3	3.2
		(2)	簡単な2次元表とグラフの読み取り			○		80.8	80.8	0.0	18.7	0.5
5	量と測定	(1)	量の単位の関係	○			○	23.6	23.6	0.0	74.8	1.6
		(2)	全体・容器・正味の重さの関係の読み取り		○			85.5	85.5	0.0	13.9	0.6
		(3)	複数の条件全てに当てはまる時間の判断		○			61.1	61.1	0.0	38.2	0.7
6	図形	(1)	作図方法			○		56.4	56.4	0.0	42.8	0.9
		(2)	作図に用いられている図形の約束や性質	○			○	60.8	38.6	22.2	35.7	3.5
7	数量関係	式・答えからの場面の読み取り	○	○			66.2	66.2	0.0	32.6	1.2	
8	(1)	数量関係	題意を捉えた式表現		○			62.0	62.0	0.0	35.4	2.6
	(2)	数と計算	幾つかの場合からのきまりの読み取り【事実】	○	○			11.0	11.0	0.0	69.6	19.4
9	数と計算	思考モデルから解決方法を読み取り、他の場合に適用する【方法】	○	○			70.1	70.1	0.0	25.5	4.4	
10	(1)	図形	直方体の辺と球の直径の関連付け		○		○	73.9	73.9	0.0	23.6	2.5
	(2)	数と計算	根拠を明らかにした判断理由の説明【理由】	○	○			72.3	68.6	3.7	19.7	8.0

## 《小学校第6学年 社会》

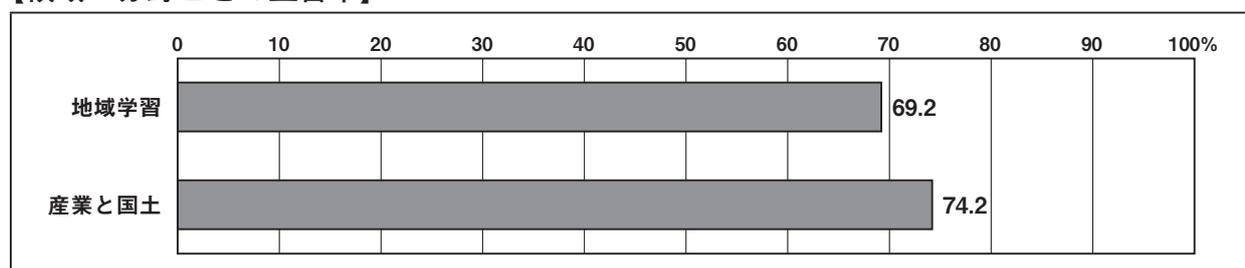
抽出児童数	平均正答率	平均正答数
5,173人	71.9%	21.6問／30問

### 【正答数分布グラフ】

(横軸：正答数, 縦軸：児童の割合)



### 【領域・分野ごとの正答率】



### 【正答率の高い設問】

設問番号	問題の内容	正答率
1	3(2) 人口と水の使用量の関係	95.5
2	6(1)② メディアの特色 (テレビ)	93.9
3	1(1)③ 石川県に隣接した県 (富山県)	93.4

### 【正答率の低い設問】

設問番号	問題の内容	正答率
1	1(4)B 石川県の気候 (雪)	17.0
2	4(3) 住宅用火災警報器の役割	33.4
3	1(4)A 石川県の気候 (季節風)	36.1

### 【無解答率の高い設問】

設問番号	問題の内容	無解答率
1	6(3) 情報の有効な活用 (情報を発信するときの留意点)	9.9
2	1(4)B 石川県の気候 (雪)	9.8
3	5(3)② 魚の価格と水揚量の関係	8.9

### 【領域・分野ごとの到達状況の傾向】

◎：良好である ○：概ね良好である ◇：基準に到達している  
▽：十分とはいえない ▼：不十分である

#### [地域学習]

- ◎：水の使用量変化のグラフや、節水の工夫について考察したことを表現すること〔3(2)(3)〕
- ◇：地図帳から必要な情報を取り出したり、方位や実際の距離を求めたりすること〔1(1)(2)(3)〕
- ▼：住宅用火災警報器の役割について、複数の資料を関連付けて考察したことを、適切に表現すること〔4(3)〕
- ▼：石川県の気候の特徴について、資料を基に考察したことを、適切に表現すること〔1(4)〕

#### [産業と国土]

- ：地図帳を用いて、世界の主な大陸や海洋の位置、及び日本の国土や領域について必要な情報を読み取ること〔2(1)(2)〕
- ▼：資料から読み取った情報を基に考察したことを、適切に表現すること〔2(3), 6(3)〕

[ ] 内：設問番号

【各設問の正答率等】

小学校第6学年（社会）

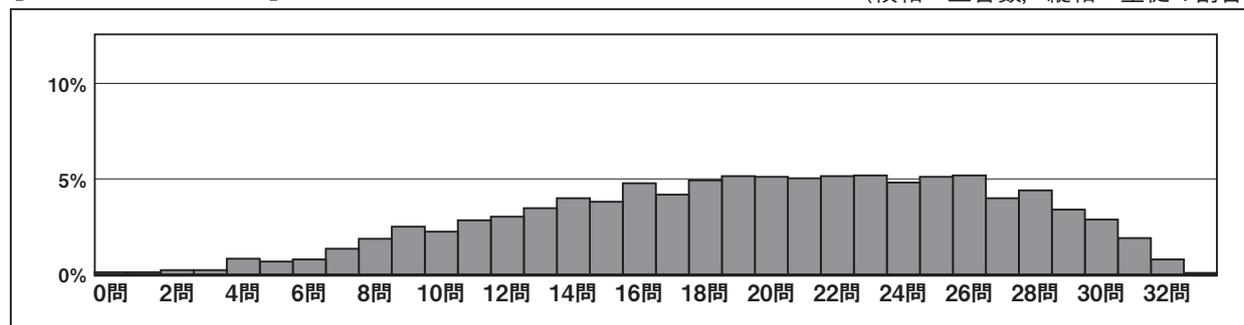
設問 番号	領域 分野	問題の内容	評価の観点				割合（％）					
			社会的 事象への 関心・意欲・ 態度	社会的 な 思考・判断・ 表現	観 察・資料 活用 の技能	知 識・理 解 の 深 さ	正 答 率	正 答	準 正 答	誤 答	無 解 答	
1	地域学習	(1)①	石川県の自然や地形（金沢平野）			○						○
		(1)②	石川県の産業（山中漆器）			○	○	70.2	70.2	0.0	26.3	3.4
		(1)③	石川県に隣接した県（富山県）			○	○	93.4	93.4	0.0	6.2	0.4
		(2)	縮尺と実際の距離	○		○		74.7	74.2	0.5	23.4	1.9
		(3)	石川県の都市の位置関係（方位）	○		○		65.5	65.5	0.0	31.5	3.0
		(4)A	石川県の気候（季節風）			○	○	36.1	36.1	0.0	58.0	5.9
		(4)B	石川県の気候（雪）		○	○		17.0	16.6	0.4	73.2	9.8
2	産業と国土	(1)①	世界の中の日本の位置 （ユーラシア大陸）			○	○	89.8	89.8	0.0	8.7	1.5
		(1)②	世界の中の日本の位置（経度）	○			○	80.0	80.0	0.0	15.7	4.3
		(1)③	日本の領域（沖ノ鳥島）			○	○	76.8	76.8	0.0	21.2	1.9
		(2)	日本の東端の島の検索（南鳥島）	○		○		91.4	91.4	0.0	6.1	2.5
		(3)	日本の気候と産業（沖縄県の産業）		○	○		44.0	37.2	6.8	48.4	7.5
3	地域学習	(1)	浄水場のはたらき		○		○	75.2	75.2	0.0	24.5	0.3
		(2)	人口と水の使用量の関係		○	○		95.5	95.5	0.0	4.1	0.4
		(3)	節水の工夫	○	○			91.6	82.2	9.4	6.1	2.3
4	地域学習	(1)	火事がおきたときの連絡先 （119番）	○			○	74.2	74.2	0.0	25.1	0.7
		(2)①	火事がおきたときの協力機関 （警察署）				○	88.2	88.2	0.0	11.3	0.5
		(2)②	火事がおきたときの協力機関 （消防署）				○	64.4	64.4	0.0	35.0	0.5
		(3)	住宅用火災警報器の役割		○	○		33.4	24.2	9.2	61.3	5.3
5	産業と国土	(1)㉑	沖合漁業の生産量の変化			○		61.1	61.1	0.0	38.0	0.9
		(1)㉒	魚介類の輸入量の変化			○		86.3	86.3	0.0	12.7	1.0
		(1)㉓	水産業で働く人の年齢構成の割合		○	○		77.0	77.0	0.0	21.8	1.2
		(2)①	水産資源の保護		○	○		71.8	39.6	32.1	22.1	6.1
		(2)②	栽培漁業の方法				○	84.0	84.0	0.0	14.8	1.1
		(3)①	魚の価格と費用の関係（輸送）		○	○		52.3	52.0	0.3	39.6	8.0
		(3)②	魚の価格と水揚量の関係		○	○		70.5	47.7	22.8	20.7	8.9
6	産業と国土	(1)①	メディアの特色（新聞）				○	89.5	89.5	0.0	7.2	3.3
		(1)②	メディアの特色（テレビ）				○	93.9	93.9	0.0	2.8	3.3
		(2)	情報の有効な活用 （情報を受け取るときの留意点）		○			59.5	59.5	0.0	36.8	3.8
		(3)	情報の有効な活用 （情報を発信するときの留意点）		○	○		59.6	50.5	9.1	30.5	9.9

## 《中学校第3学年 社会》

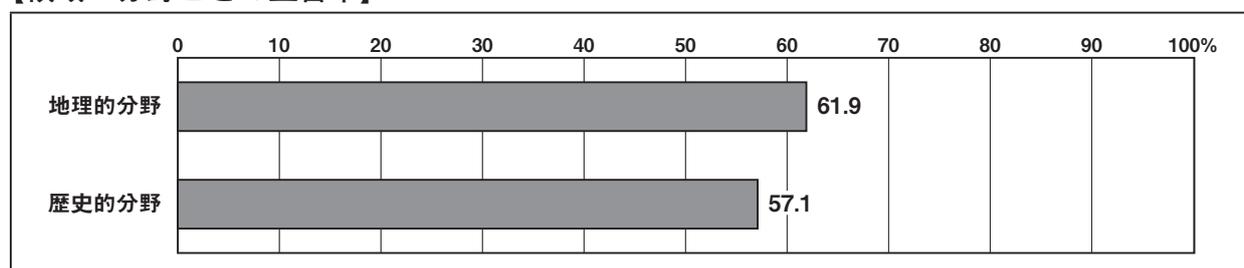
抽出生徒数	平均正答率	平均正答数
2,682人	59.4%	19.6問 / 33問

### 【正答数分布グラフ】

(横軸：正答数, 縦軸：生徒の割合)



### 【領域・分野ごとの正答率】



### 【正答率の高い設問】

設問番号	問題の内容	正答率
1 (1)A	三大洋 (太平洋)	93.9
4(2)	日本の地域区分 (東北地方)	91.3
1(1)B	六大陸 (南アメリカ大陸)	89.1

### 【正答率の低い設問】

設問番号	問題の内容	正答率
5(4)	時代の流れ (日清・日露戦争間)	25.7
3(5)②	豊臣秀吉の統一事業 (豊臣秀吉の政策)	27.4
1(7)	ブラジルのさとうきびとエタノールの関係	30.6

### 【無解答率の高い設問】

設問番号	問題の内容	無解答率
5(5)	日清・日露戦争後の世論形成 (下関条約とポーツマス条約)	24.3
5(2)	歴史上の事象と人物 (国会開設)	23.0
4(3)	日本の地形の特色 (フォッサマグナ)	22.6

### 【領域・分野ごとの到達状況の傾向】

◎：良好である ○：概ね良好である ◇：基準に到達している  
▽：十分とはいえない ▼：不十分である

#### 【地理的分野】

- ：世界の地理的事象について理解すること [1(1)(2)]
- ▽：日本の産業の特色を、複数の資料と既習の知識を基に判断すること [4(5)]
- ▼：世界と比べた日本の地域的特色について、資料を基に理解すること [4(1)(2)(3)(4)]

#### 【歴史的分野】

- ◇：歴史的事象の目的について、資料から読み取ること [2(6), 3(5)①]
- ▼：時代を大観し表現する活動を通して、各時代の特色を捉えること [2(5), 5(4)]
- ▼：複数の資料を基に考察したことを、適切に説明すること [3(5)②, 5(5)]

[ ] 内：設問番号

## 【各設問の正答率等】

## 中学校第3学年（社会）

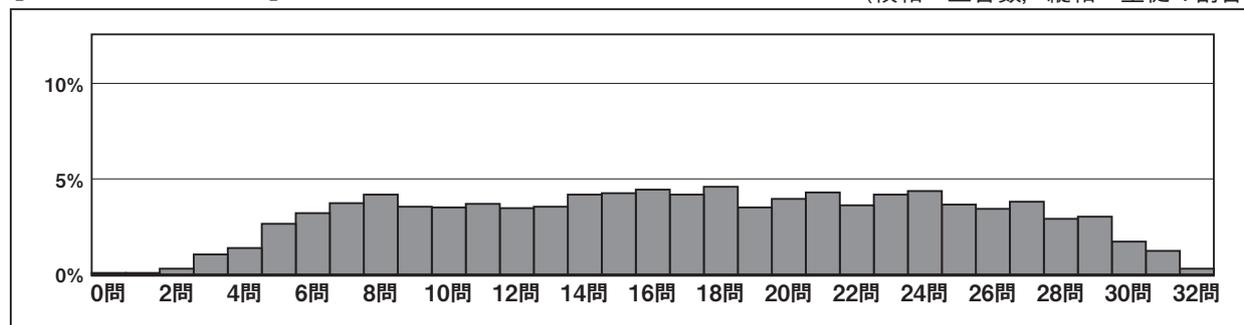
設問 番号	領域 分野	問題の内容	評価の観点				割合（％）					
			社会的 事象への 関心・意欲・ 態度	社会的 な 思考・判断・ 表現	資料 活用 の技能	社会的 事象に ついての 知識・理解	正 答 率	正 答	準 正 答	誤 答	無 解 答	
1	地理的分野	(1) A	三大洋（太平洋）									○
		(1) B	六大陸（南アメリカ大陸）				○	89.1	89.1	0.0	9.7	1.2
		(2)	南アメリカの地形（アマゾン川）				○	71.2	71.0	0.3	28.6	0.2
		(3)	本初子午線の位置	○			○	64.4	64.4	0.0	35.1	0.6
		(4)	時差の計算				○	53.5	53.5	0.0	36.2	10.3
		(5)	球体上の位置（最短コース）				○	65.8	65.8	0.0	33.6	0.6
		(6)①	ブラジルの輸出品の特徴				○	31.8	31.8	0.0	60.5	7.6
		(6)②	ブラジルの輸出品目の変化	○			○	77.7	77.7	0.0	20.3	2.0
(7)	ブラジルのさとうきびとエタノール の関係				○	30.6	29.3	1.4	56.1	13.3		
2	歴史的分野	(1)	歴史上の人物（中大兄皇子）				○	56.7	56.7	0.0	28.8	14.5
		(2)	歴史上の人物（聖武天皇）				○	74.1	73.2	0.9	25.1	0.8
		(3)	縄文時代の考古資料（土偶）	○			○	67.9	67.9	0.0	31.4	0.6
		(4)	歴史上の事象（十七条の憲法）				○	70.5	70.5	0.0	17.8	11.7
		(5)	文化の特色（天平文化）				○	44.7	44.7	0.0	53.7	1.6
		(6)	貴族の政治の特色（摂関政治）				○	70.5	23.2	47.3	15.0	14.5
3	歴史的分野	(1)	歴史上の人物（源頼朝）	○			○	51.8	51.8	0.0	35.6	12.6
		(2)	主従関係（奉公）				○	65.6	65.6	0.0	27.6	6.9
		(3)	歴史上の事象（承久の乱）				○	62.2	62.2	0.0	36.7	1.0
		(4)	時代の流れと人物（後醍醐天皇）				○	58.1	58.1	0.0	39.6	2.3
		(5)①	豊臣秀吉の統一事業 （刀狩令の目的）				○	78.2	70.5	7.6	17.0	4.9
		(5)②	豊臣秀吉の統一事業 （豊臣秀吉の政策）				○	27.4	25.6	1.8	55.9	16.7
4	地理的分野	(1)	日本周辺の海流（日本海流）	○			○	40.3	40.2	0.0	59.1	0.7
		(2)	日本の地域区分（東北地方）				○	91.3	91.3	0.0	6.4	2.3
		(3)	日本の地形の特色 （フォッサマグナ）				○	45.5	45.5	0.0	31.9	22.6
		(4)	日本の気候の特色（雨温図）				○	56.1	56.1	0.0	42.4	1.5
		(5)①	日本の産業の特色（長野県の産業）				○	66.5	66.5	0.0	28.2	5.3
		(5)②	日本の産業の特色 （中部地方の産業）				○	68.2	68.2	0.0	30.2	1.5
		(6)	日本の産業の特色 （長野県の気温とレタス栽培の関係）				○	44.7	42.4	2.3	45.7	9.6
5	歴史的分野	(1)	歴史上の事象（富国強兵）				○	78.4	78.4	0.0	20.7	0.9
		(2)	歴史上の事象と人物（国会開設）				○	40.7	35.5	5.2	36.4	23.0
		(3)	歴史上の事象（領事裁判権）				○	55.7	55.7	0.0	28.2	16.1
		(4)	時代の流れ（日清・日露戦争間）				○	25.7	25.7	0.0	72.6	1.7
		(5)	日清・日露戦争後の世論形成 （下関条約とポーツマス条約）				○	41.9	3.8	38.1	33.8	24.3

## 《中学校第3学年 英語》

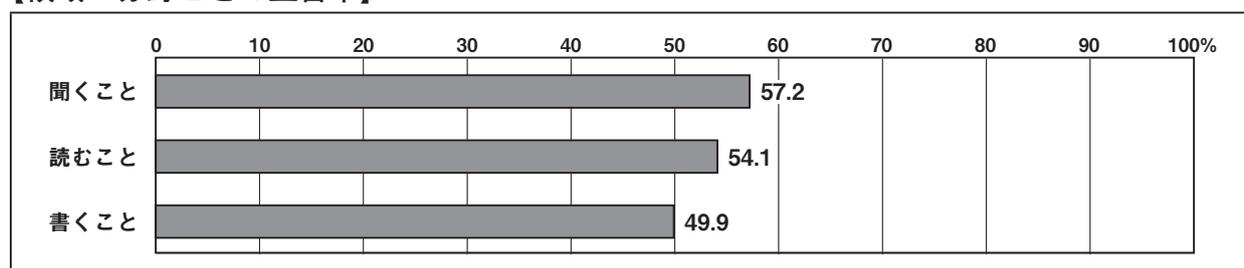
抽出生徒数	平均正答率	平均正答数
2,681 人	53.5%	17.1 問 / 32 問

### 【正答数分布グラフ】

(横軸：正答数, 縦軸：生徒の割合)



### 【領域・分野ごとの正答率】



### 【正答率の高い設問】

設問番号	問題の内容	正答率
1	1 No. 1 短い英文の内容 (好きなこと) の聞き取り	99.2
2	1 No. 3 短い英文の内容 (行き先) の聞き取り	90.1
3	4(4) 言語の使用場面 (電話での応答) に応じた英文の理解	85.5

### 【正答率の低い設問】

設問番号	問題の内容	正答率
1	9(2) 状況に合う英文 (接続詞) への書きかえ	13.3
2	3 No. 3 情報を整理しながら内容の要点 (パーティーの開始時刻) の聞き取り	14.2
3	8(3) 話の詳細な情報の読み取り	14.8

### 【無解答率の高い設問】

設問番号	問題の内容	無解答率
1	8(3) 話の詳細な情報の読み取り	28.5
2	6(3) 言語の使用場面・働き (相手の行動を促す) に応じた筆記	24.4
3	3 No. 1 情報を整理しながら内容の要点 (何についての話か) の聞き取り	20.9

### 【領域・分野ごとの到達状況の傾向】

○：良好である ○：概ね良好である ◇：基準に到達している  
▽：十分とはいえない ▼：不十分である

#### [聞くこと]

- ：短い英文とその内容に関する質問を正しく聞き取ること〔1〕
- ▼：まとまりのある英語を聞いて、情報を整理しながら内容の要点を適切に聞き取ること〔3〕

#### [読むこと]

- ▽：言語の使用場面や働き、語句の役割に気を付けながら、短い英文を正しく理解すること〔4〕
- ▼：まとまった量の英文を読んで、情報を整理しながら全体の概要や大切な部分、書き手の意向などを適切に読み取ること〔7, 8〕

#### [書くこと]

- ▼：語順や語形に気を付けながら、場面や状況に応じて正しく書くこと〔5, 9〕
- ▼：言語の使用場面や働きに応じて、適切に書くこと〔6〕

[ ] 内：設問番号

【各設問の正答率等】

中学校第3学年（英語）

設問 番号	領域 分野	問題の内容	評価の観点				割合（％）					
			の 関心・ 意欲・ 態度	外 国語 表現 の能力	外 国語 理解 の能力	言 語や 文化 につ いて の 知 識・ 理 解	正 答 率	正 答	準 正 答	誤 答	無 解 答	
1	No.1	聞くこと	短い英文の内容(好きなこと)の聞き取り			○						
	No.2		短い英文の内容(起床時間)の聞き取り			○		65.7	65.6	0.0	34.1	0.2
	No.3		短い英文の内容(行き先)の聞き取り			○		90.1	90.1	0.0	9.8	0.1
2	No.1	聞くこと	話しかけ(Will you ~?)に応じること			○		63.6	63.6	0.0	35.8	0.6
	No.2		話しかけ(How was it?)に応じること			○		64.5	64.5	0.0	34.6	0.9
	No.3		話しかけ(When did you go there?) に応じること			○		56.5	56.5	0.0	42.4	1.0
	No.4		話しかけ(Do you study Japanese?) に応じること			○		49.5	49.5	0.0	49.5	1.0
3	No.1	聞くこと	情報を整理しながら内容の要点(何 についての話か)の聞き取り			○		24.8	6.6	18.2	54.3	20.9
	No.2		情報を整理しながら内容の要点(英語 クラブの生徒が話すこと)の聞き取り			○		43.8	38.8	5.0	40.7	15.5
	No.3		情報を整理しながら内容の要点 (パーティーの開始時刻)の聞き取り			○		14.2	14.1	0.0	71.6	14.2
4	(1)	読むこと	人称代名詞(目的格)を用いた英 文の理解			○	○	62.6	62.5	0.0	37.2	0.3
	(2)		一般動詞(三人称単数現在形)を 用いた英文の理解			○	○	71.0	71.0	0.0	28.6	0.4
	(3)		一般動詞を用いた文の内容に対す る応答の仕方の理解			○	○	35.5	35.5	0.0	64.0	0.4
	(4)		言語の使用場面(電話での応答) に応じた英文の理解			○	○	85.5	85.5	0.0	14.1	0.4
	(5)		言語の働き(情報を伝える)に応 じた英文の理解			○	○	75.7	75.6	0.0	23.5	0.8
	(6)		言語の働き(相手の行動を促す) に応じた英文の理解			○	○	62.3	62.2	0.0	36.7	1.0
5	(1)	書くこと	主語+動詞+目的語を用いた英文の語順		○	○		82.9	72.8	10.1	15.7	1.5
	(2)		have to を用いた英文の語順		○	○		81.5	75.4	6.1	17.1	1.4
	(3)		前置詞句の後置修飾を用いた英文 の語順		○	○		46.1	45.4	0.6	51.7	2.2
	(4)		従属節を含む英文の語順		○	○		67.1	65.4	1.7	29.7	3.2
	(5)		不定詞の形容詞的用法を用いた英 文の語順		○	○		42.2	40.7	1.5	54.9	2.9
6	(1)	書くこと	言語の使用場面・働き(相手の行 動を促す)に応じた筆記	○	○			55.9	40.5	15.4	31.9	12.2
	(2)		言語の使用場面・働き(考えや意 図を伝える)に応じた筆記	○	○			59.9	52.9	7.0	24.4	15.7
	(3)		言語の使用場面・働き(相手の行 動を促す)に応じた筆記	○	○			33.0	15.2	17.8	42.6	24.4
7		読むこと	全体の概要の読み取り			○		49.0	49.0	0.0	49.5	1.5
8	(1)	読むこと	書き手(話し手)の意向の読み取り			○		41.9	41.9	0.1	56.1	2.0
	(2)		大切な部分(具体的な内容)の読 み取り			○		42.8	33.2	9.5	38.5	18.7
	(3)		話の詳細な情報の読み取り			○		14.8	4.4	10.4	56.7	28.5
9	(1)	書くこと	状況に合う英文(主語+動詞)へ の書きかえ		○	○		54.1	53.4	0.7	38.2	7.7
	(2)		状況に合う英文(接続詞)への書 きかえ		○	○		13.3	13.2	0.1	66.6	20.1
	(3)		状況に合う英文(動名詞)への書 きかえ		○	○		31.4	10.2	21.2	55.1	13.6
10		書くこと	まとまりのある英文を書くこと	○	○			31.2	9.8	21.3	52.0	16.8

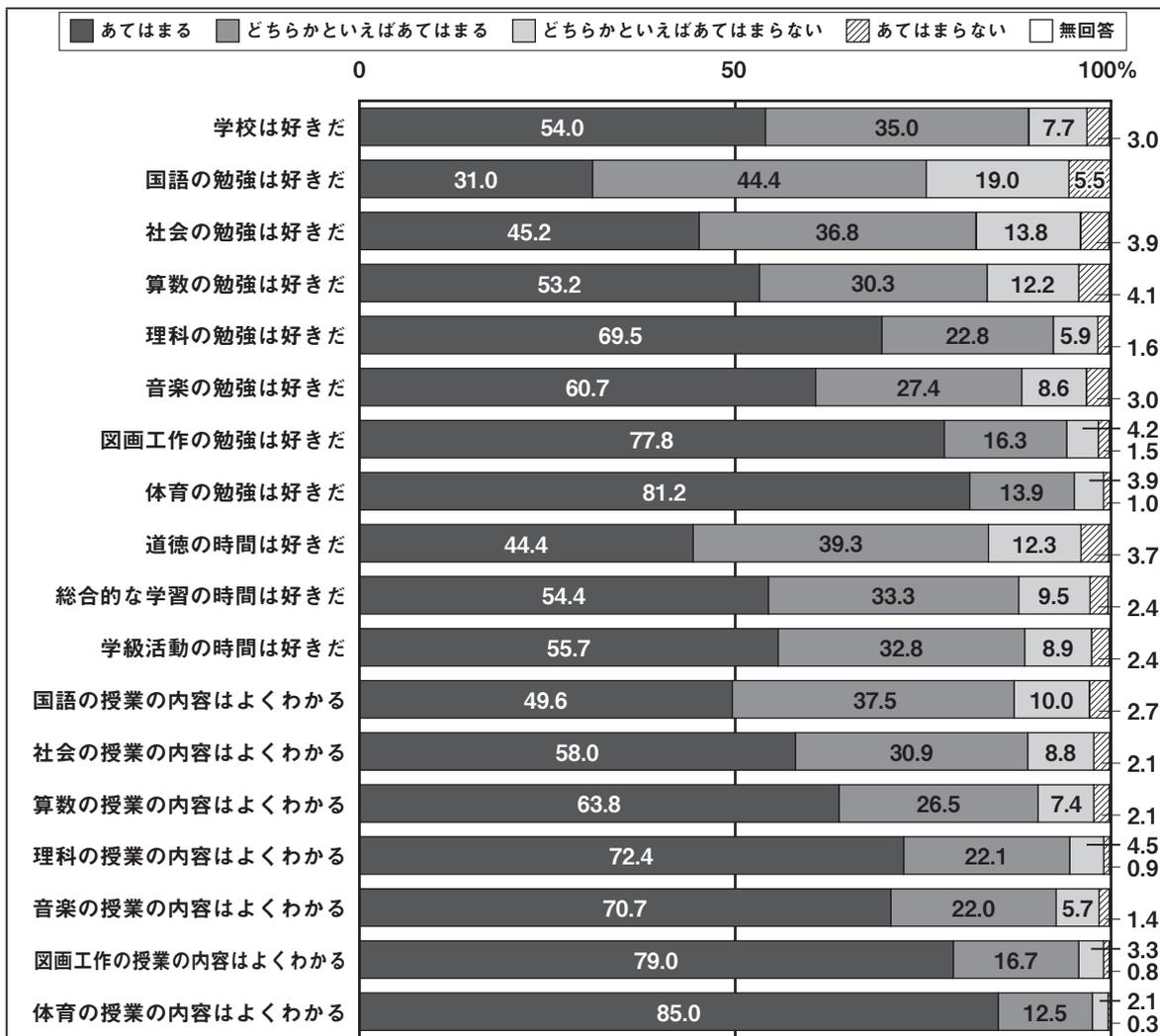
## 2 質問紙調査結果

※質問紙調査結果については、無回答の割合（数値）は表記していない。

《小学校第4学年》 学校数（児童数）：216校（4,594人）

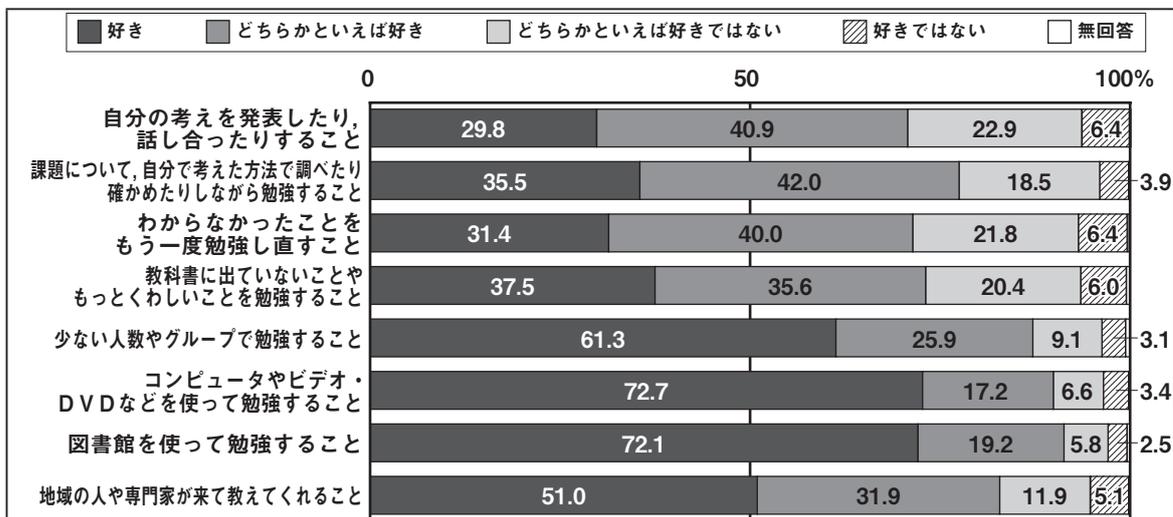
1

あなたは、次のことについてどのように思っていますか。



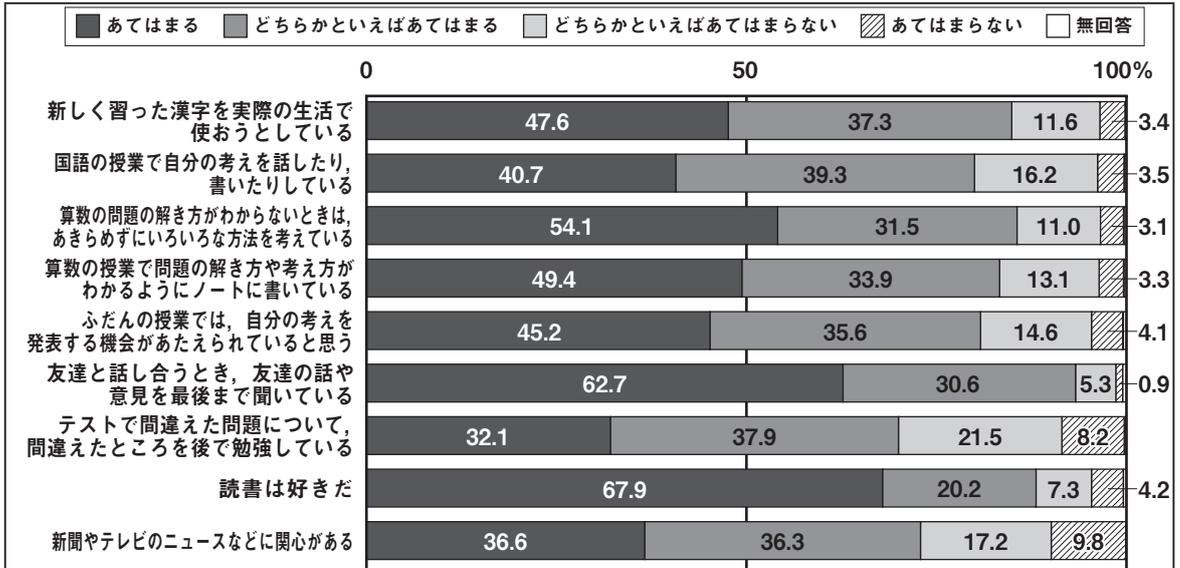
2

あなたは、授業の中で次のようなことは好きですか。



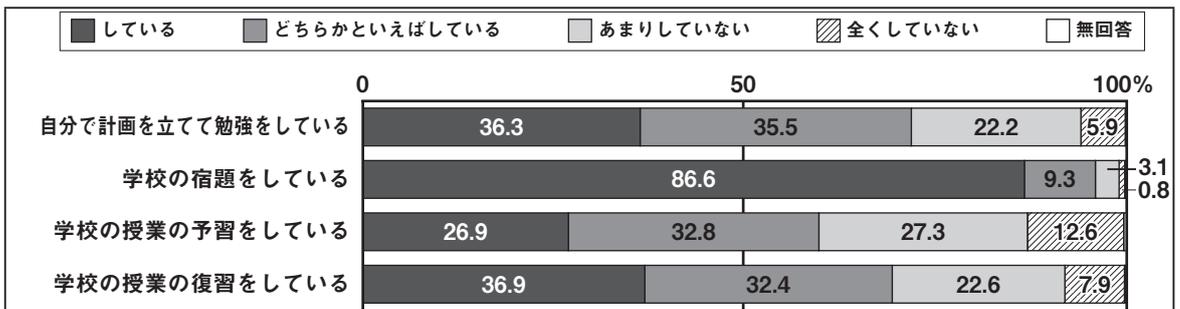
3

次のことは、あなたにどれくらいあてはまりますか。



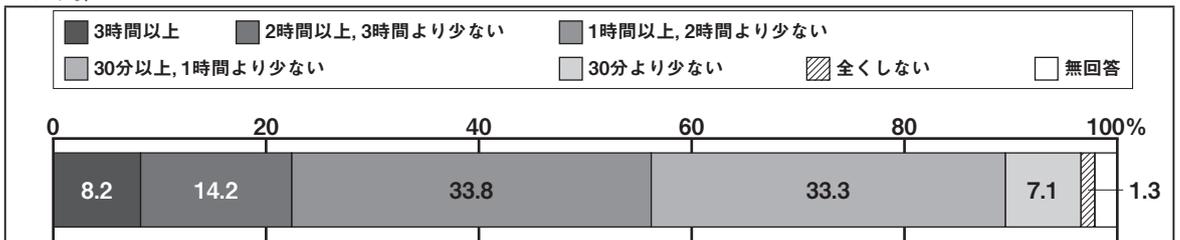
4

あなたは、家で次のようなことをしていますか。



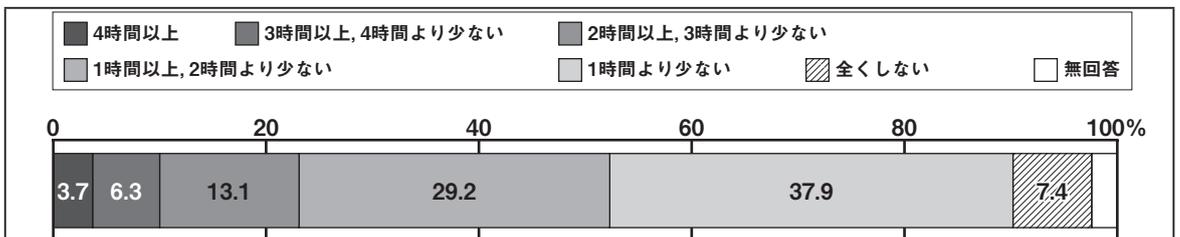
5

あなたは、学校の授業時間以外に、ふだん（月曜日から金曜日）、1日あたりどれくらいの時間、勉強をしますか。（学習塾で勉強している時間や家庭教師の先生に教わっている時間もふくみます。）



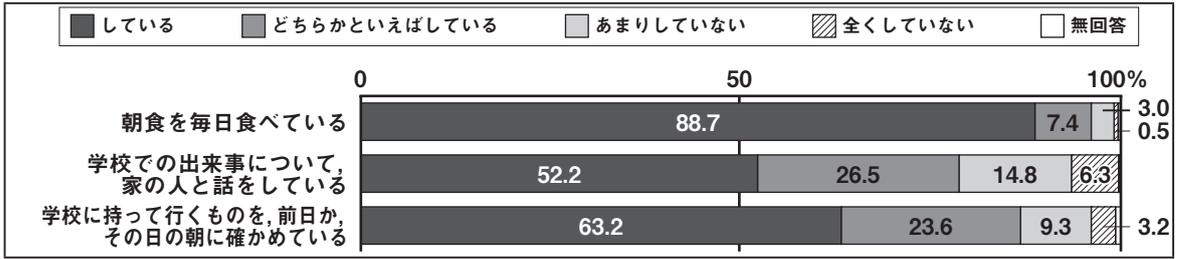
6

あなたは、土曜日や日曜日など学校が休みの日に、1日あたりどれくらいの時間、勉強をしますか。（学習塾で勉強している時間や家庭教師の先生に教わっている時間もふくみます。）



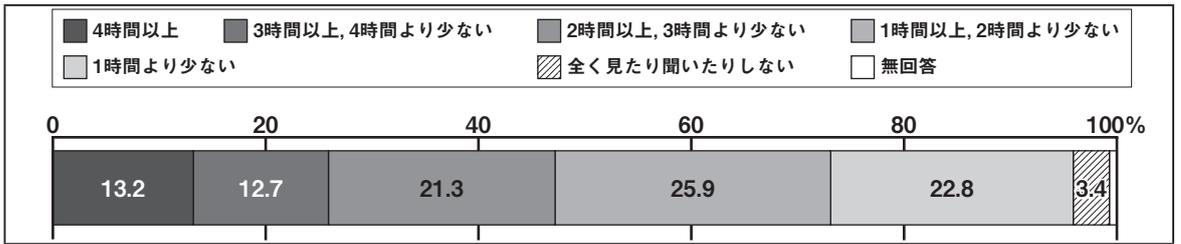
7

あなたは、生活の中で次のようなことをしていますか。

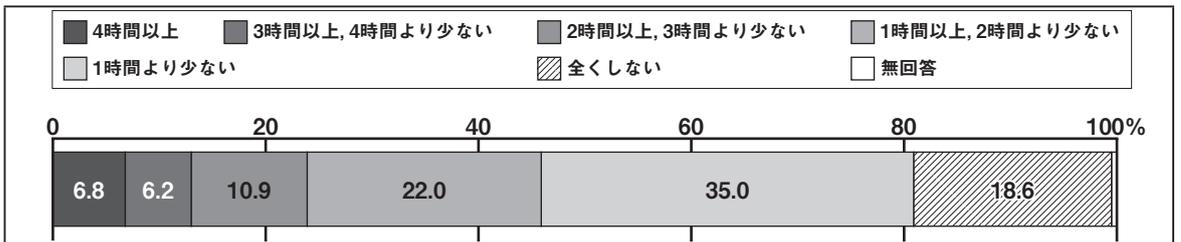


8

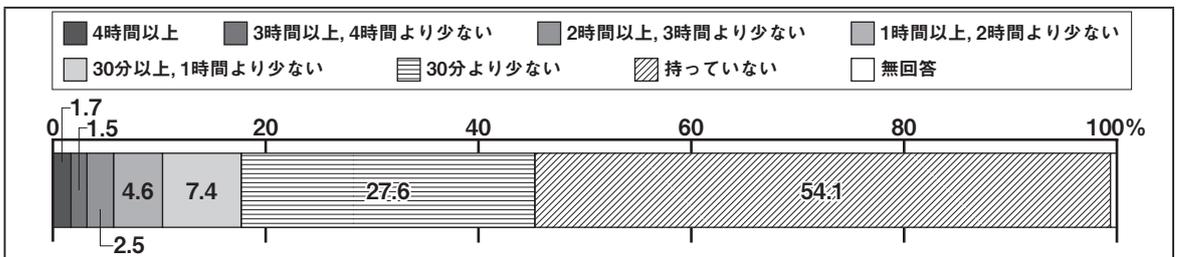
(1) あなたは、ふだん（月曜日から金曜日）、1日あたりどれくらいの時間、テレビやビデオ・DVDを見たり、聞いたりしますか。（テレビゲームをする時間はのぞきます。）



(2) あなたは、ふだん（月曜日から金曜日）、1日あたりどれくらいの時間、テレビゲーム（コンピュータゲーム、携帯式のゲーム、携帯電話やスマートフォンを使ったゲームもふくみます。）をしますか。

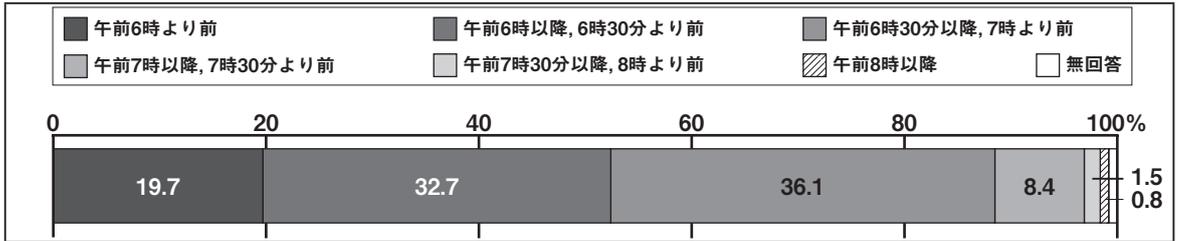


(3) あなたは、ふだん（月曜日から金曜日）、1日あたりどれくらいの時間、携帯電話やスマートフォンで通話やメール、インターネットをしますか。（携帯電話やスマートフォンでゲームをする時間はのぞきます。）

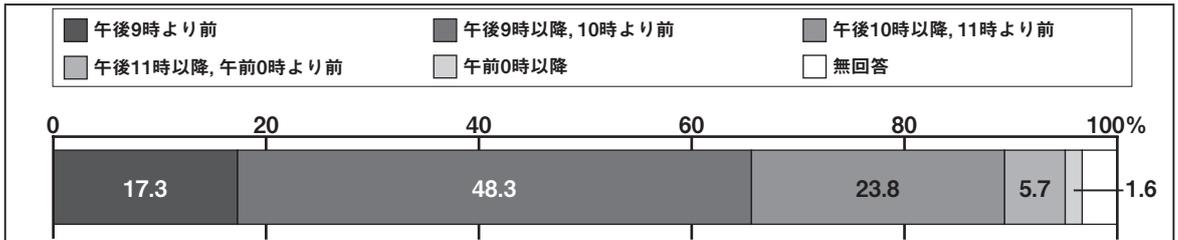


9

(1) あなたは、ふだん（月曜日から金曜日）、何時ごろに起きますか。

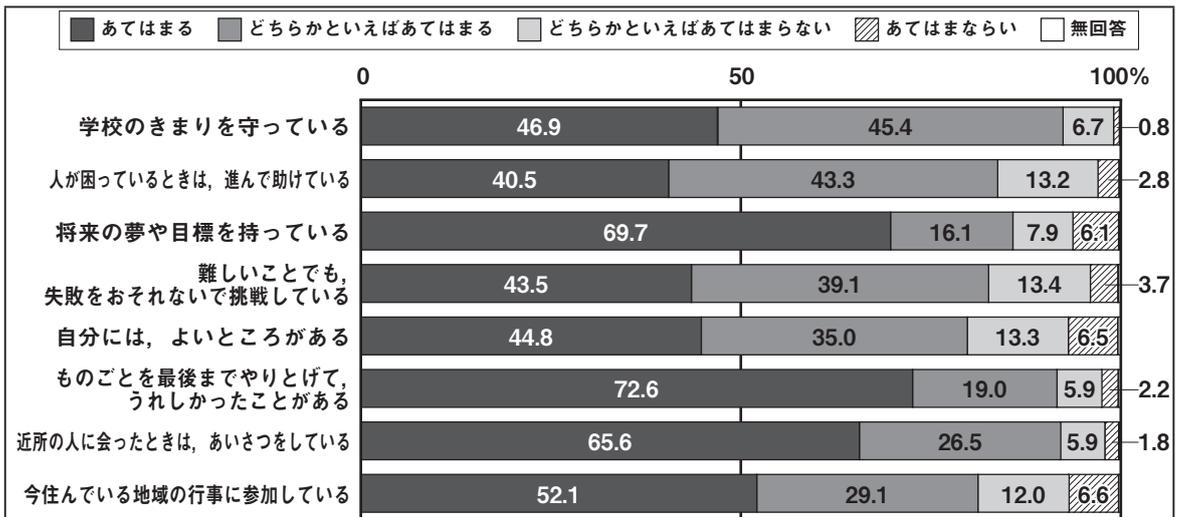


(2) あなたは、ふだん（月曜日から金曜日）、何時ごろにねますか。



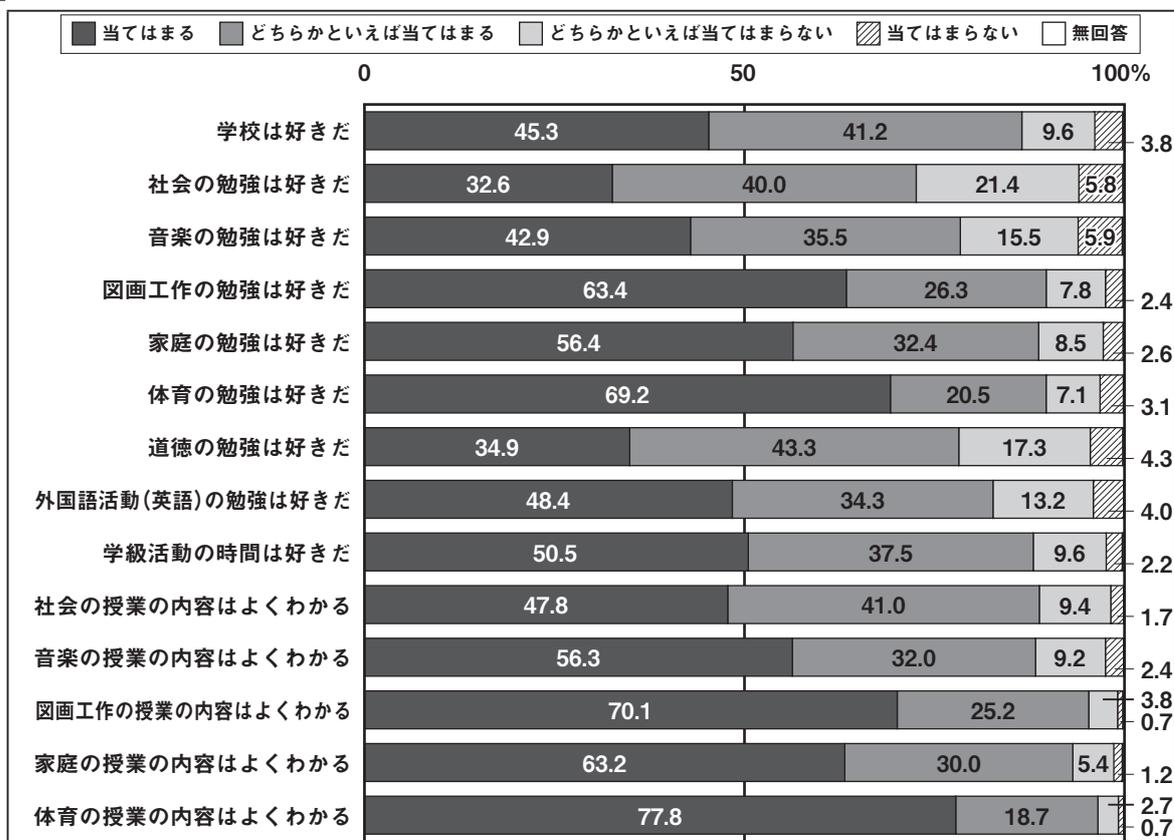
10

次のことは、あなたにどのくらいあてはまりますか。

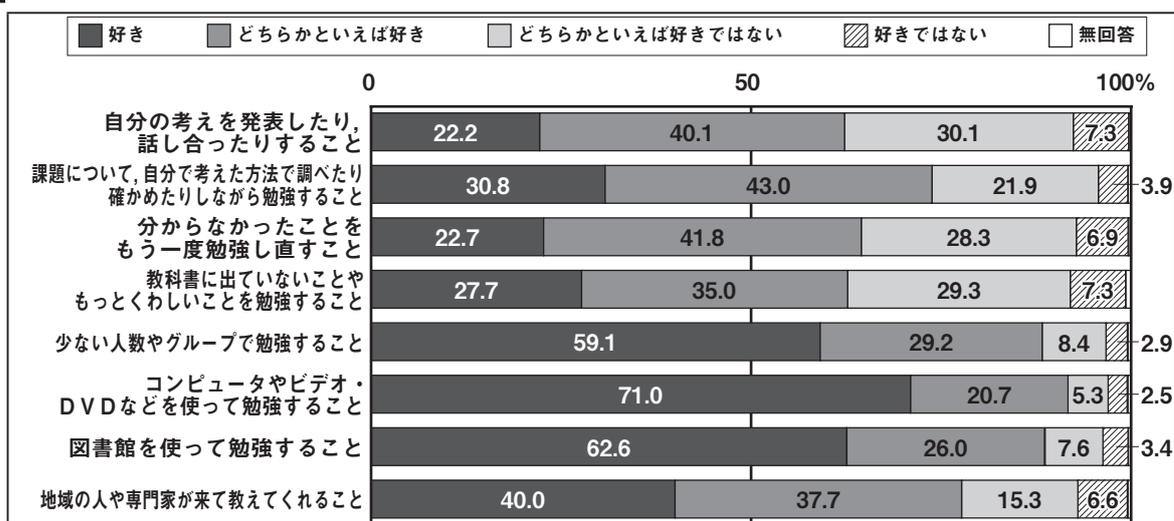


《小学校第6学年》 学校数（児童数）：216校（5,171人）

1 あなたは、次のことについてどのように思っていますか。

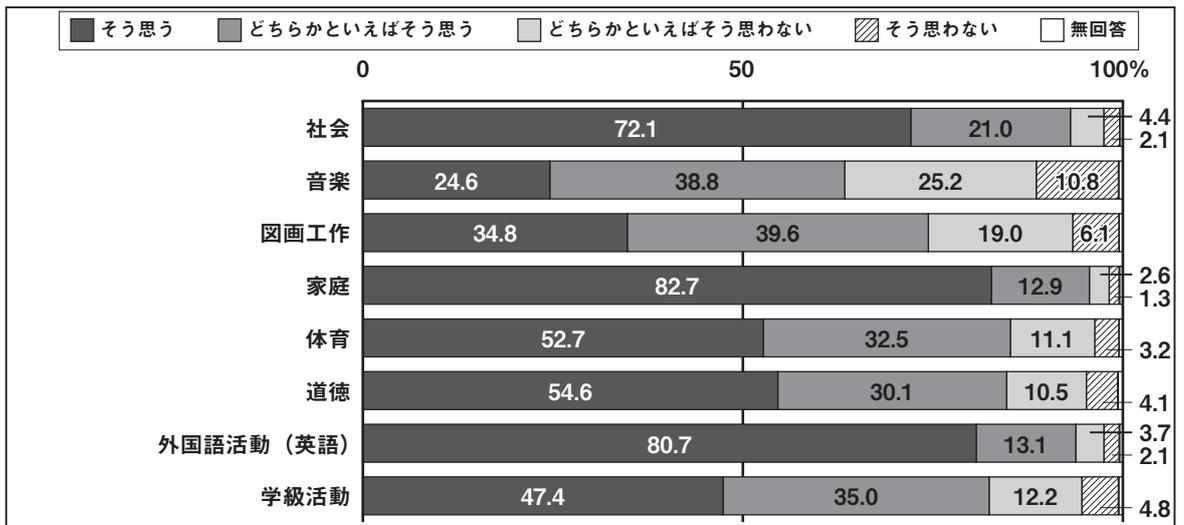


2 あなたは、授業の中で次のようなことは好きですか。



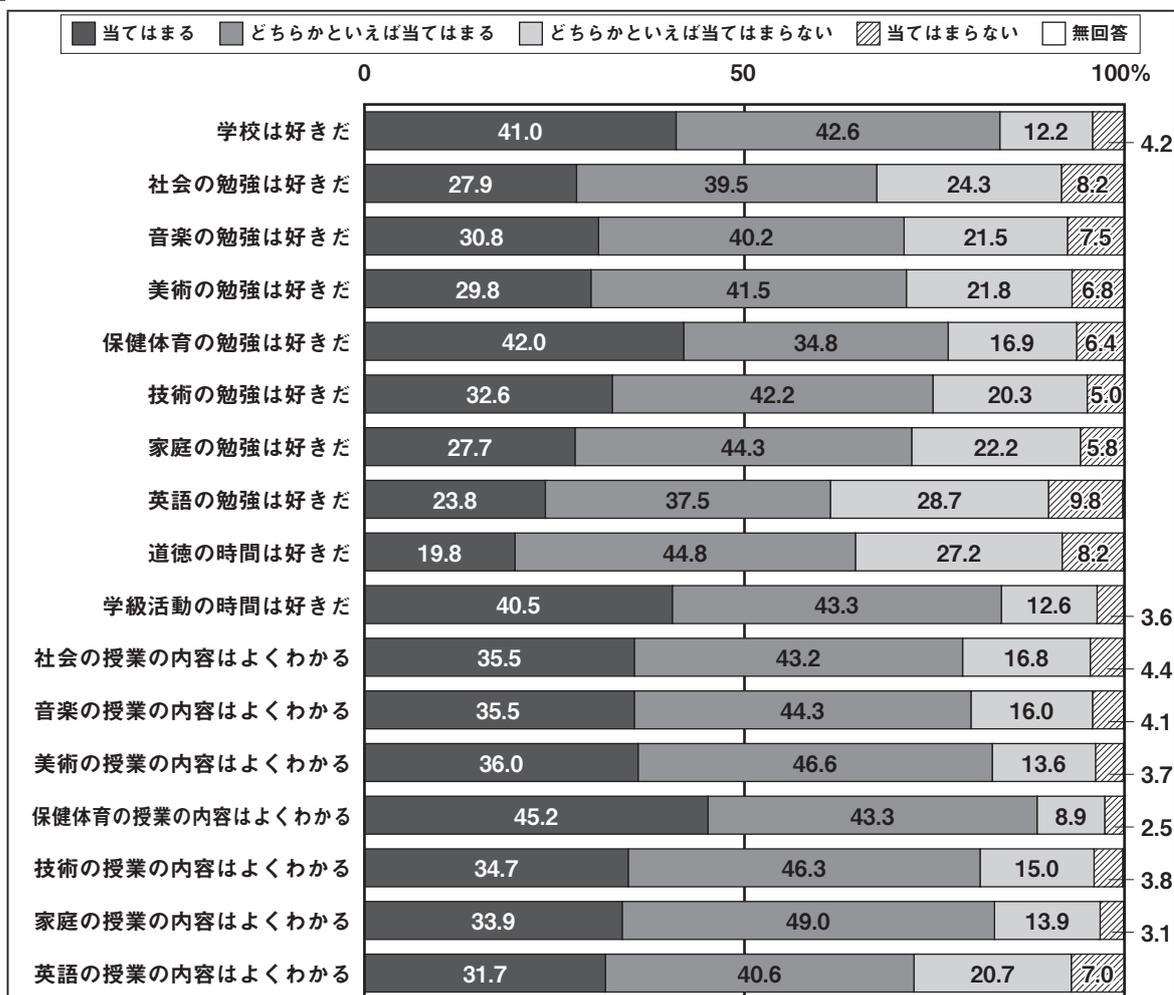
3

あなたは、次の授業で学習したことが、将来の生活を豊かにしたり、社会に出たときに役立ったりすると思いますか。

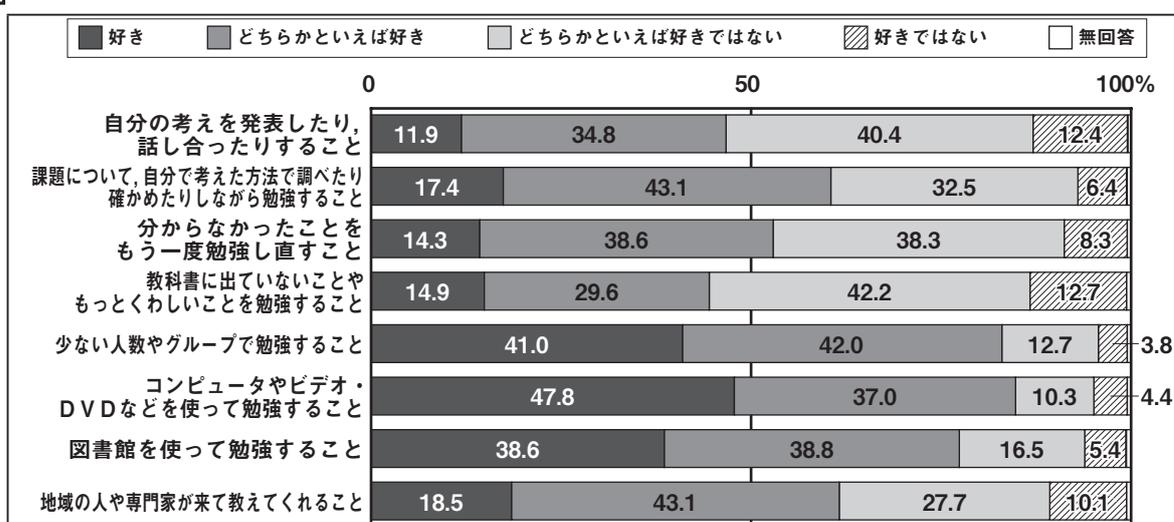


《中学校第3学年》 学校数（生徒数）：86校（2,686人）

1 あなたは、次のことについてどのように思っていますか。

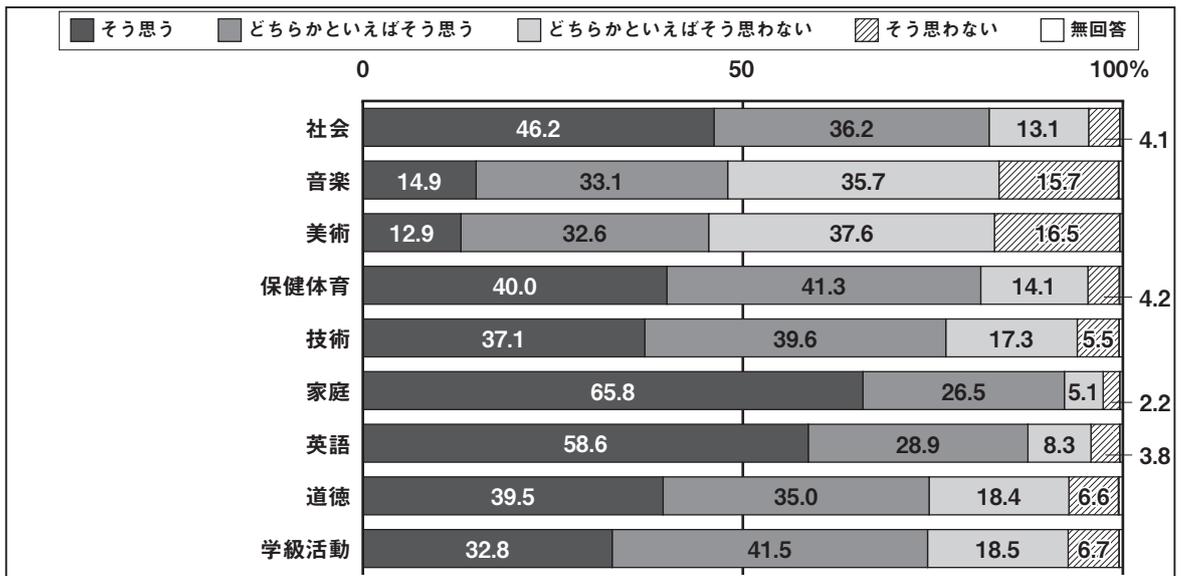


2 あなたは、授業の中で次のようなことは好きですか。



3

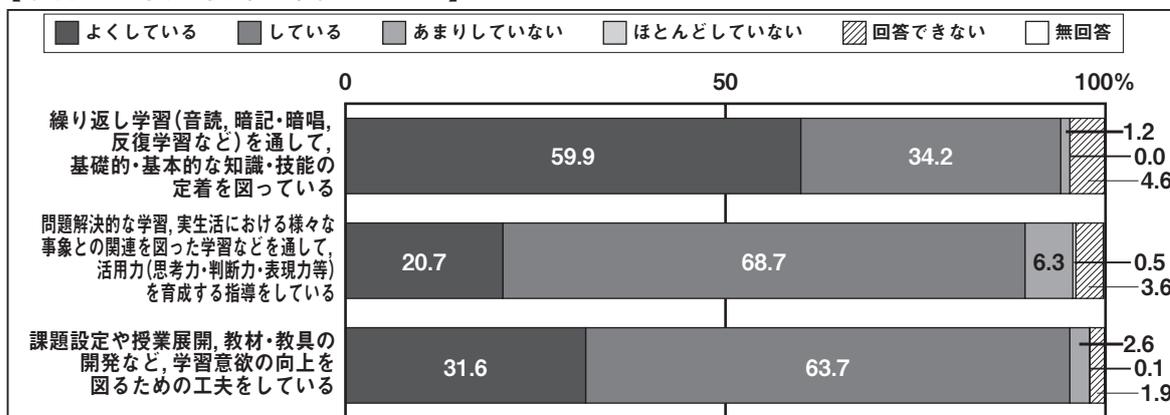
あなたは、次の授業で学習したことが、将来の生活を豊かにしたり、社会に出たときに役立ったりすると思いますか。



《小学校教員》 抽出校数（教員数）：72校（1,099人）

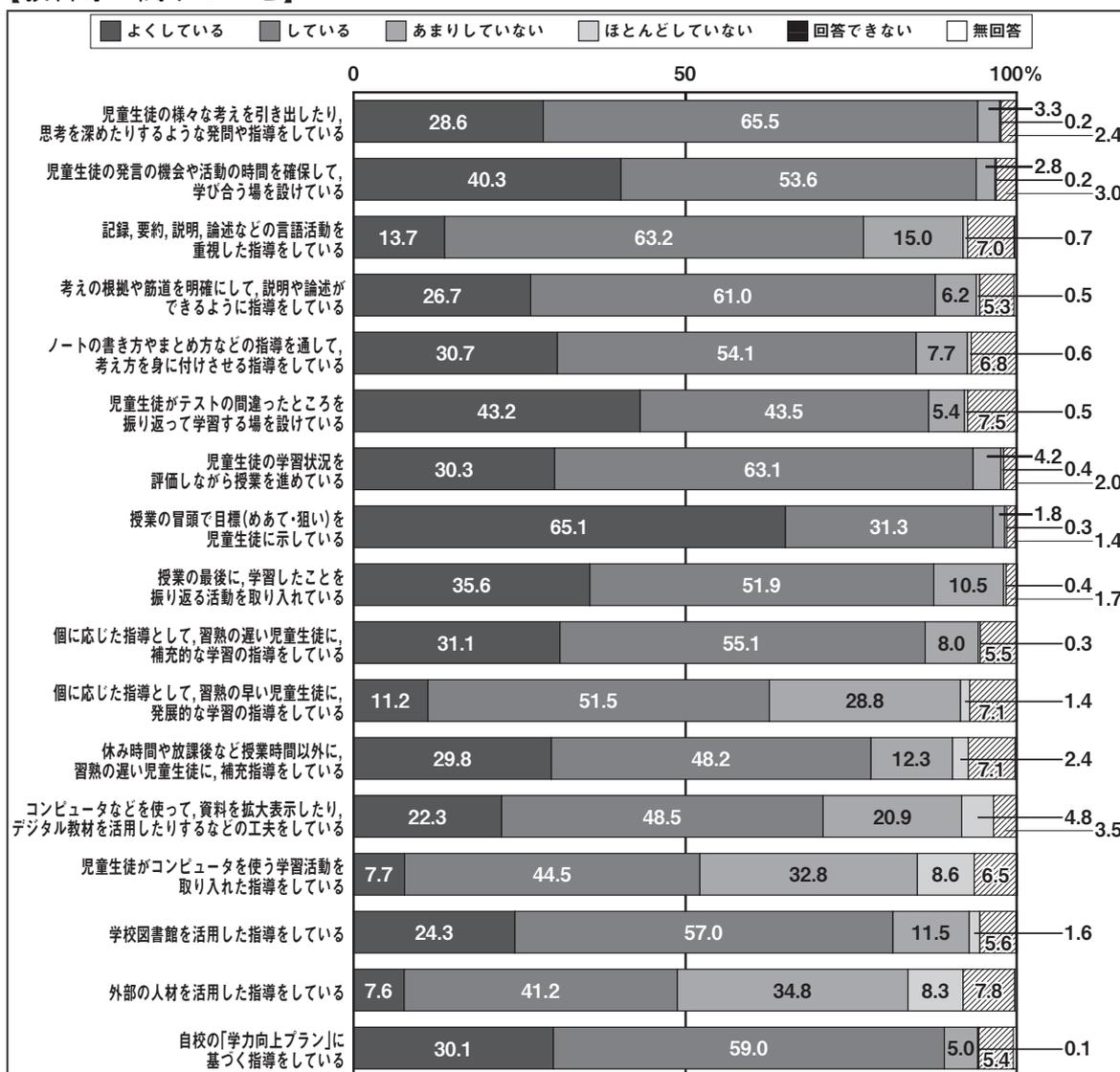
1 次の指導等を、昨年度からどの程度行っていますか。

【学力の重要な要素に関すること】

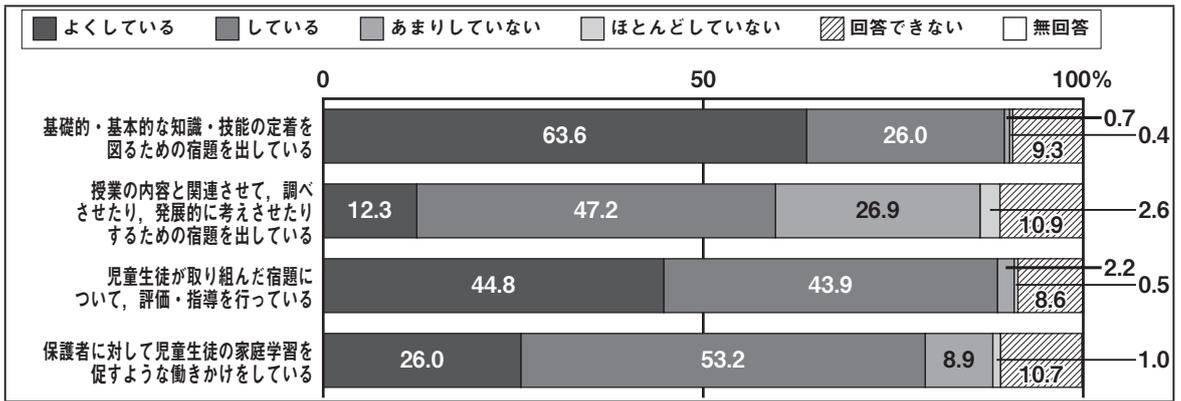


2 次の指導等を、昨年度からどの程度行っていますか。

【教科等に関すること】



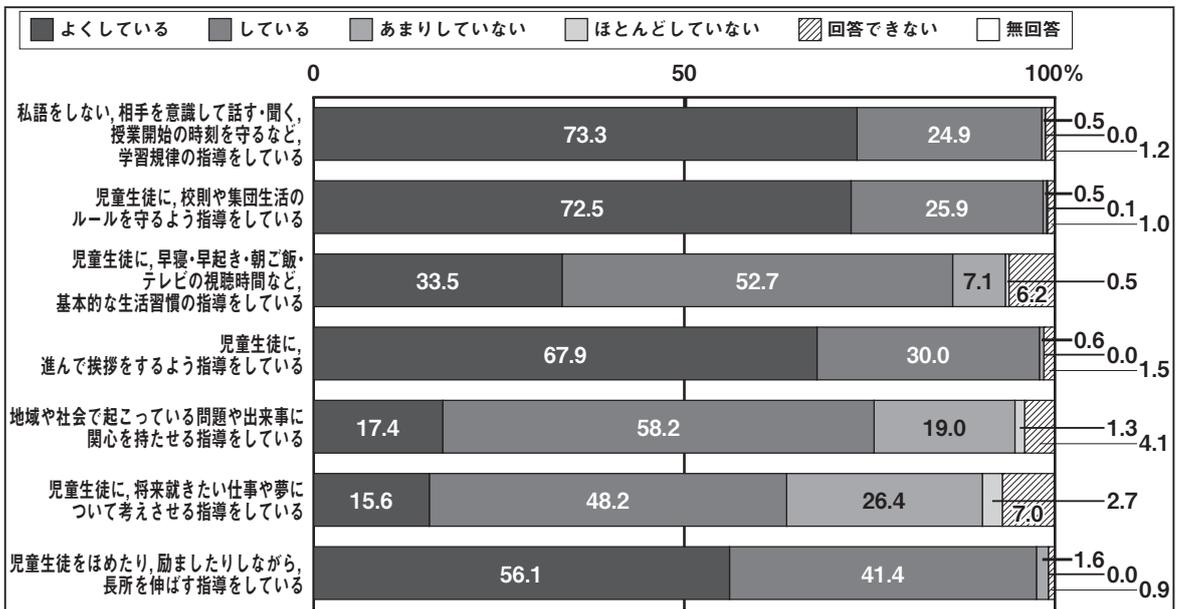
### 【家庭学習に関すること】



### 3

次の指導を、昨年度からどの程度行っていますか。

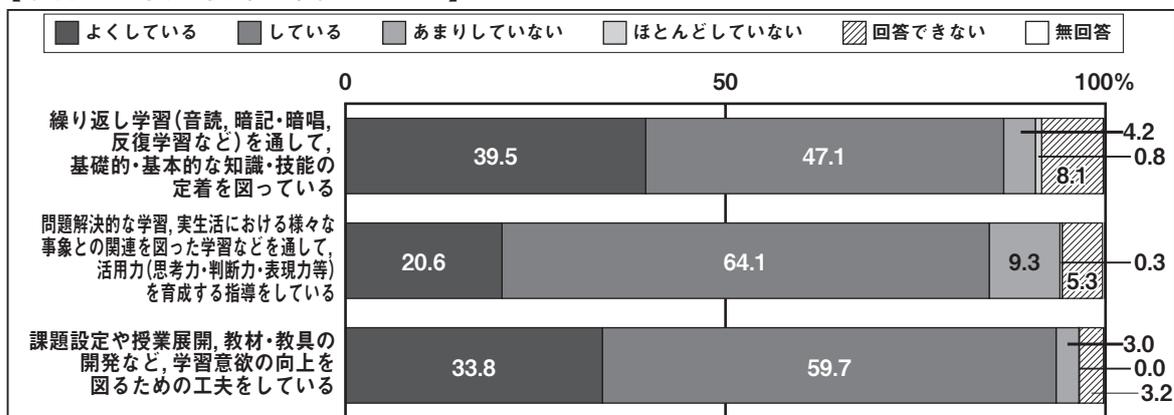
### 【学習規律等に関すること】



《中学校教員》 抽出校数（教員数）：32校（665人）

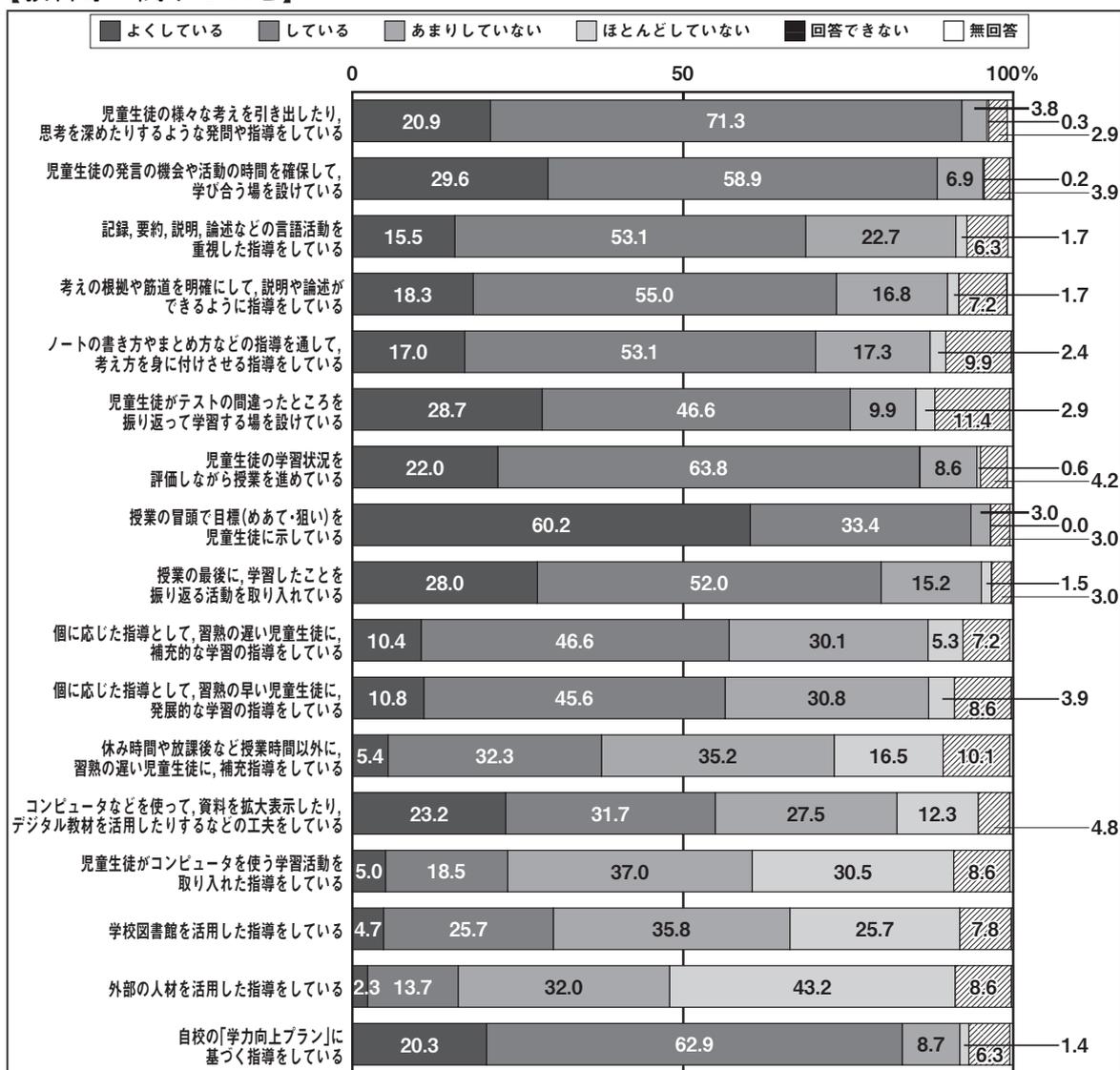
1 次の指導等を、昨年度からどの程度行っていますか。

【学力の重要な要素に関すること】

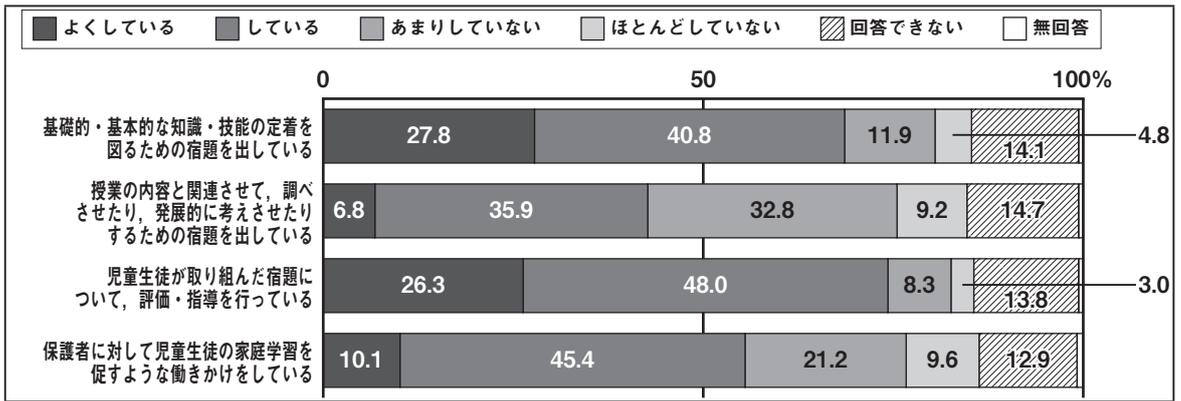


2 次の指導等を、昨年度からどの程度行っていますか。

【教科等に関すること】



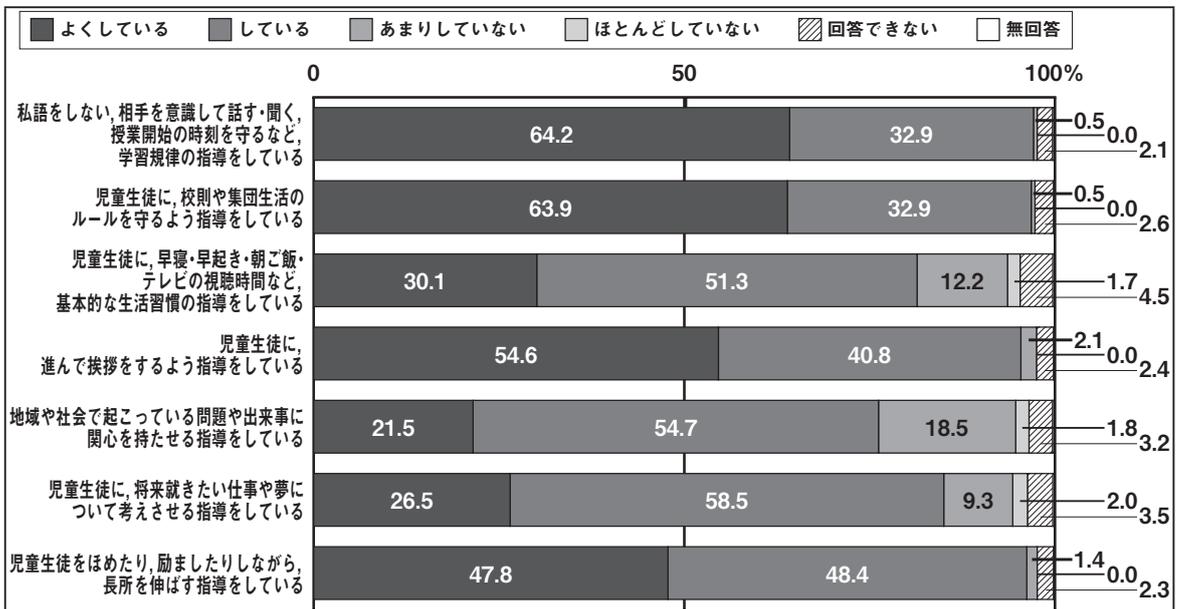
### 【家庭学習に関すること】



3

次の指導を、昨年度からどの程度行っていますか。

### 【学習規律等に関すること】



平成 27 年度

「基礎学力調査」—結果の概要—

平成 27 年 7 月発行

石川県教育委員会事務局学校指導課

〒 920-8575 石川県金沢市鞍月 1 丁目 1 番地

TEL.076-225-1827

e-mail : [gakusi@pref.ishikawa.lg.jp](mailto:gakusi@pref.ishikawa.lg.jp)